

京都宇治久世歯科医師会

「在宅高齢者歯科・障がい者歯科合同研修会」

「高齢者・障がい者に対する災害時歯科支援」 ～JDATと地域歯科、多職種連携について～

2024年1月27日(土) 15:30～17:00 (90分)

キャンパスプラザ京都

ZOOM配信＋録画(後日オンデマンド動画)

東京医科歯科大学 救急災害医学分野 非常勤講師(客員教授)

東京医科歯科大学 健康推進歯学分野 非常勤講師

岩手医科大学歯学部・長崎大学歯学部 非常勤講師

日本災害時公衆衛生歯科研究会 世話人

中久木 康一

nakakuki@biglobe.jp

Menu

- ・高齢者・障がい者への災害時歯科支援
- ・JDATと地域歯科、多職種連携
- ・効果的な支援に向けて

災害時要配慮者(要援護者)

平成25年6月 災害対策基本法改正

災害時要配慮者

防災施策において特に配慮を要する方(要配慮者)

高齢者・有病者
身体・知的・精神障害者
乳幼児・妊産婦
外国人
旅行者
等

避難行動要支援者

災害発生時の避難等に
特に支援を要する方
避難行動要支援者名簿の
作成を義務付け

令和3年5月 災害対策基本法改正

個別避難計画の作成努力義務

感染症対応型の避難とは

2020.5.27

テレポートプラス

福テレ

分散避難「3密」を防ぐため避難所以外の場所に避難

① 自宅が安全な場合「在宅避難」



② 車などを利用した「青空避難」



③ 親戚や知人の家に身を寄せる「縁故避難」

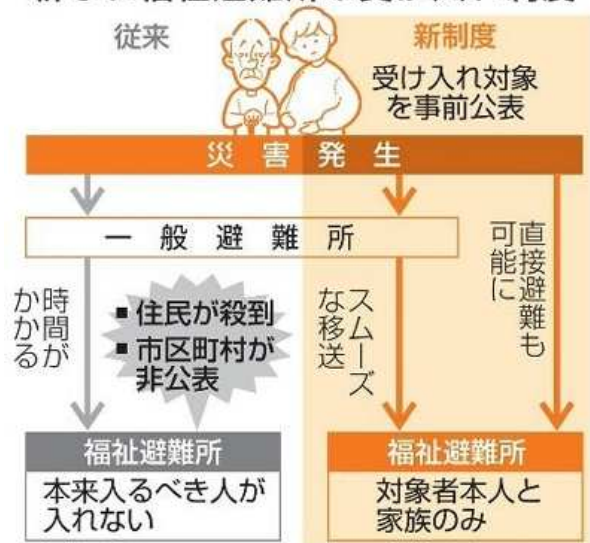


④ 「ホテル避難」



内閣府「福祉避難所の確保・運営ガイドラインの改定」(2021年5月)

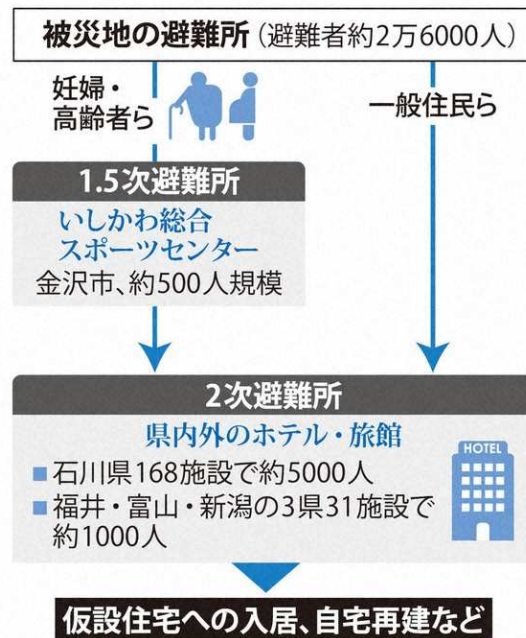
新しい福祉避難所の受け入れ制度



福祉避難所、対象を事前公表 災害時の混乱回避に新制度 共同通信 2021/05/23

石川県が想定する被災地からの避難の流れ

※9日時点。石川県や観光庁の発表に基づく



2次避難所、6000人分確保
ホテルや旅館 災害関連死の増加懸念
毎日新聞 2024/1/10 11:08

Nスタ解説

今後心配されるのが...

誤えん性肺炎
肺に本来入るはずのない
口内の細菌が
食べ物や唾液を
飲み込む際に
入りこんでしまうことで
引き起こす肺炎

新型コロナなど感染症

感染症の拡大は
もう始まっている

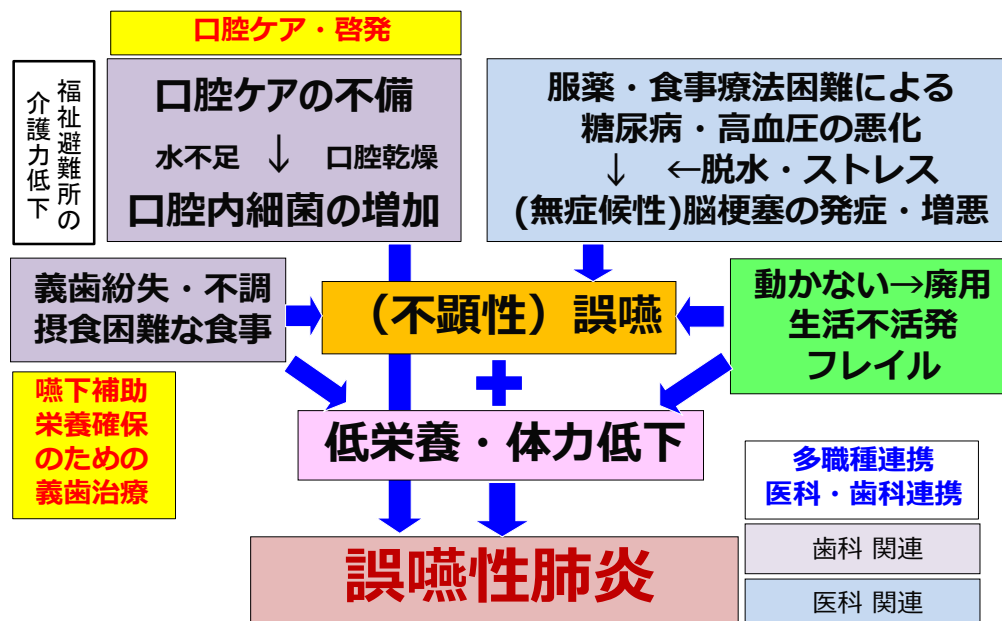
12日	13日	14日
104人	142人	164人

災害関連死 防ぐには？

災害関連死が今後急増か？今、避難所で警戒すべき病気とは 能登半島地震から2週間【Nスタ解説】

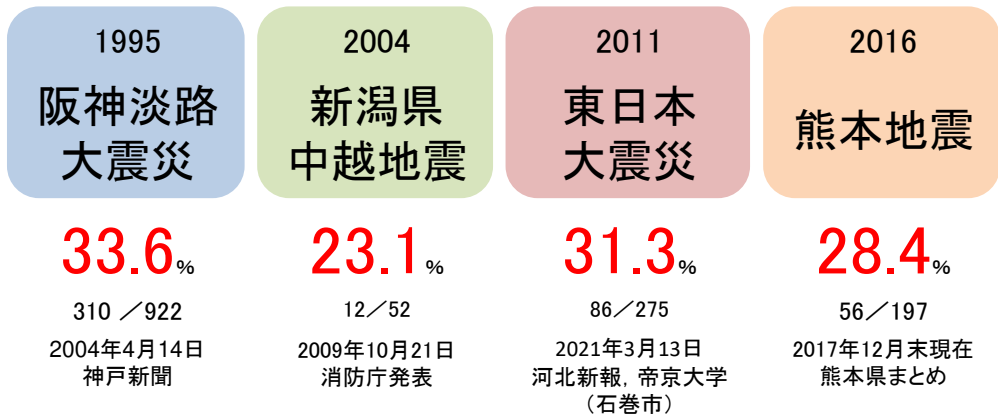
TBSテレビ 2024年1月15日(月) 20:55

災害時肺炎の成因



足立了平, 災害歯科医学(医歯薬出版)第3刷 より改変追記

呼吸器疾患＝災害関連死の30%



災害関連疾病の予防を目的とした災害時要配慮者等に対する**健康支援活動が重要**

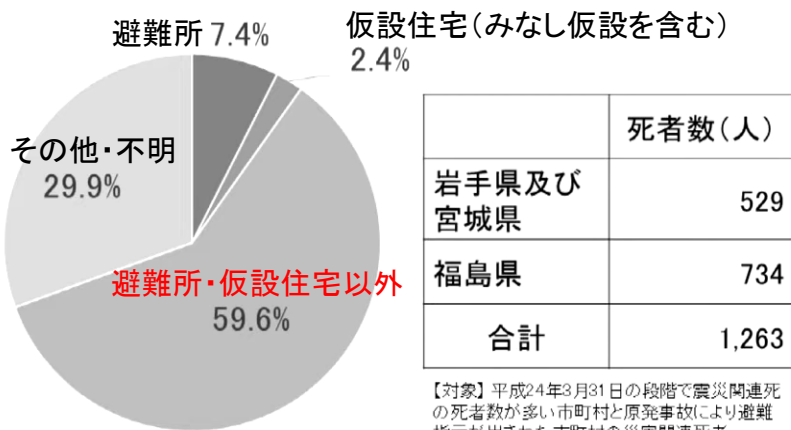
避難所の歯科保健の重要性, 地域保健, 2022年7月号, P36より改変



災害関連死が今後急増か？今、避難所で警戒すべき病気とは 能登半島地震から2週間【Nスタ解説】

TBSテレビ 2024年1月15日(月) 20:55

東日本大震災における災害関連死者の死亡時における生活環境



	死者数(人)
岩手県及び宮城県	529
福島県	734
合計	1,263

【対象】平成24年3月31日の段階で震災関連死の死者数が多い市町村と原発事故により避難指示が出された市町村の災害関連死者

- 避難所
- 仮設住宅(みなし仮設を含む)
- 避難所・仮設住宅以外
- その他・不明

復興庁: 東日本大震災における災害関連死に関する報告, 平成24年8月21日

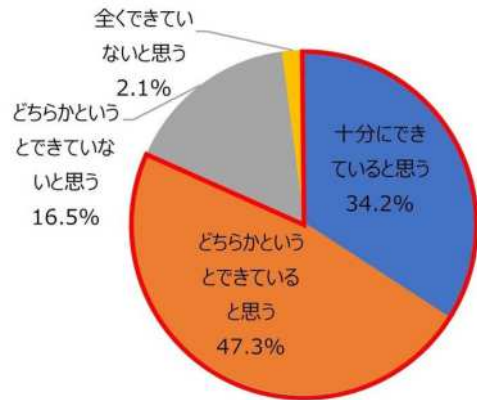
熊本地震 震災関連死死亡時の生活環境区分

生活環境	人数	割合
発災時にいた場所及びその周辺	12	5.5%
避難所等への移動中	0	0.0%
避難所滞在中	10	4.6%
仮設住宅滞在中	1	0.5%
民間賃貸住宅・公営住宅等滞在中	0	0.0%
親戚や知人の家に滞在中	8	3.7%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【自宅等】	81	37.2%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【病院】	27	12.4%
発災前と同じ居場所に滞在中の場合【介護施設】	17	7.8%
入院又は入所後1か月以上経過しなくなった場合【病院】	58	26.6%
入院又は入所後1か月以上経過しなくなった場合【介護施設等】	3	1.4%
その他・不明	1	0.5%
合計	218	

亡くなった場所で最も多いのは**自宅**で約4割、そのほかに**自宅等から病院等に搬送されて亡くなったのが24%**あり、この両者で6割を超える。一方で避難所で亡くなったのは5%未満である。すなわち災害関連死のリスクの高い人は、避難所の外にいた。

出典: 熊本地震の発災4か月以降の復旧・復興の取り組みに関する検証報告書, 2021.4.9 報道発表。

「在宅避難」の判断方法や備蓄品を知っている人における「備え」



「(在宅避難の)判断方法や必要な備蓄品などを知っている」と回答した人は23.7%(237名)。

「在宅避難」の備えまでできていると回答した人は全体の19.3%

「在宅避難の備えができていない」人は2割弱
 -なかでも特に備えが不十分な備蓄品とは?
 まいびニュース 掲載日 2021/08/27 15:08
 更新日 2021/08/27 15:16

ミドリ安全「災害避難と防災備蓄に関する実態調査」
 2021年8月11日～16日、インターネット調査
 全国の20代～60代男女1,000名
 (女性502名、男性498名、各年代200名)

災害後の体調不良

呼吸器感染症、
胃腸炎等の
急性疾患
(発災～1ヶ月)

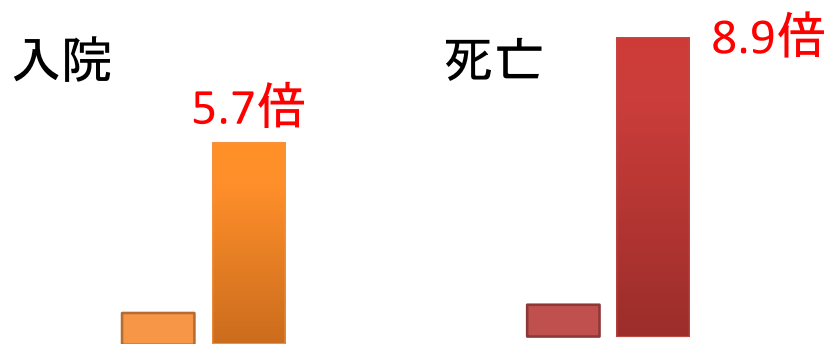
しばらくたってから
だんだん増えてくる

直後に多い!
だんだん減ってくる

高血圧、腰痛、
皮膚炎、不眠症等の
慢性疾患
(発災後1ヶ月～)

肺炎の発生率は、3カ月間有意に増加

最大の増加を示したのは震災後2週間



- 90%は65歳以上の高齢者
- 避難所・介護施設からの入院患者数が多かった
- 死亡率は、介護施設からの入院は45%!

Daito H, et al., Impact of the Tohoku earthquake and tsunami on pneumonia hospitalisations and mortality among adults in northern Miyagi, Japan: a multicentre observational study. Thorax. 2013 Jun;68(6):544-50. doi: 10.1136

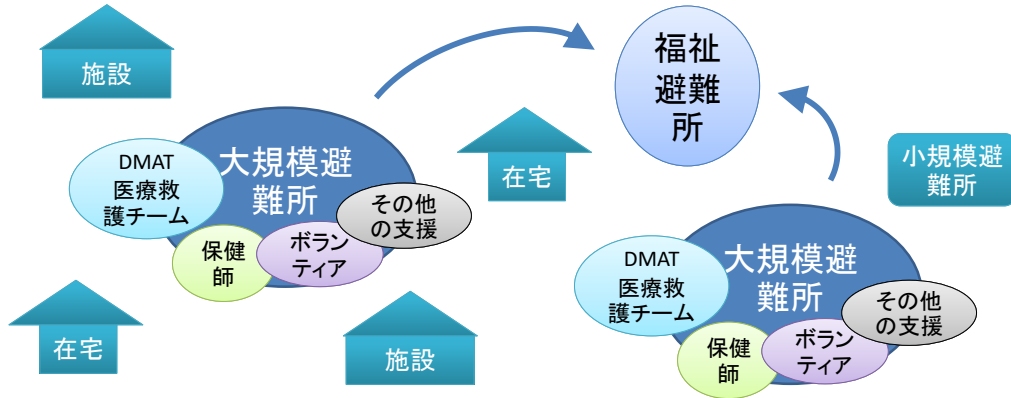
歯科支援で最も緊急なもの?

- 遺体の身元確認も大切. でも**生きている人が生き延びることはもっと大切.**
- 義歯がなくて食べられない人に義歯をつくるのも大切. でも義歯がなくても安全に栄養摂取できるものを供給し、**二次被害を起こさないようにするケア(誤嚥性肺炎予防の口腔ケア)**はもっと大切.

気仙沼歯科医師会 金澤洋先生

フェーズ0から保健が必要な人は？

- ・ ライフラインが断たれ、介入が断たれた、在宅・在施設の要援護者



災害時要配慮者(要援護者)

平成25年6月 災害対策基本法改正

災害時要配慮者

防災施策において特に配慮を要する方(要配慮者)

高齢者・有病者
身体・知的・精神障害者
乳幼児・妊産婦
外国人
旅行者
等

避難行動要支援者

災害発生時の避難等に
特に支援を要する方
避難行動要支援者名簿の
作成を義務付け

令和3年5月 災害対策基本法改正

個別避難計画の作成努力義務

被害想定報道だけを見てはわからない

「首都圏直下地震」被害想定(東京都, 2022年5月25日)

- ・ 建物被害約19万4400棟、死者6148人、負傷者9万3435人
- ・ 避難者約299万人、帰宅困難者453万人 横浜市人口 378万人
大阪市人口 275万人
- ・ この10年で、建築物の耐震・耐火が進み、被害は軽減

『地震直後には停電で人工呼吸器などが停止し死亡するおそれがあるほか、数日後からは車中泊によるエコノミークラス症候群などによる死亡が、そして、1か月以上あとには、慣れない環境での心や体の不調による自殺なども想定される』

直接死 < 災害関連死

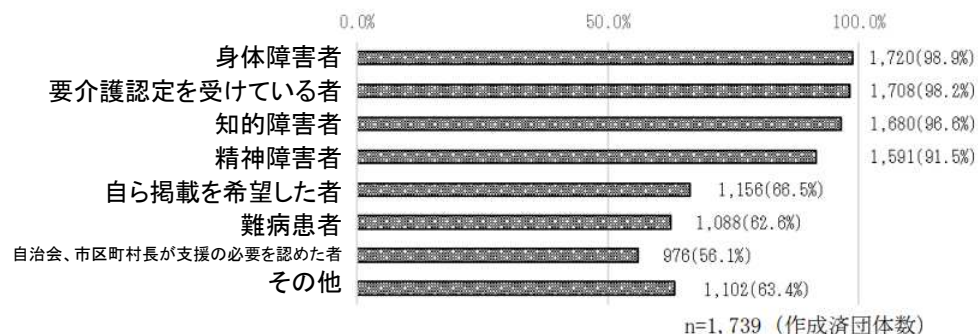
2004年 新潟県中越地震

直接死 16人 < 災害関連死 52人

2016年 平成28年熊本地震

直接死 50人 < 災害関連死 223人

地域防災計画に定める 避難行動要支援者名簿掲載者の範囲

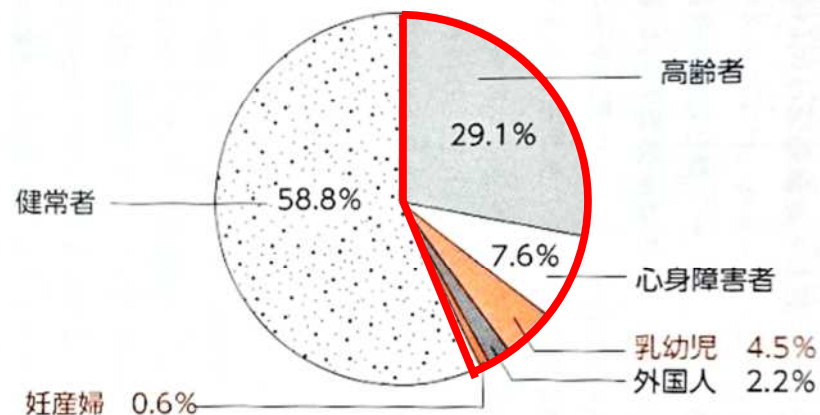


避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成等に係る取組状況の調査結果, 令和4年6月28日
https://www.soumu.go.jp/main_content/000822486.pdf

避難行動要支援者 < 避難生活要支援者

災害時要配慮者＝人口の4割

図1 全人口における災害時要配慮者割合³⁾



吉田穂波, 災害時の母子を支えるために, 地域保健 2022.7 P28

災害関連死の議論スタート 南海トラフ地震 作業部会 2023年7月28日(金)配信 共同通信社

南海トラフ巨大地震の防災対策に関する政府作業部会は27日、避難生活に伴う持病悪化や疲労が原因の「災害関連死」について、発生規模や対策に関する本格的な議論を始めた。政府が現在見直しを進めている被害想定に反映する方針。

災害関連死は2012年に政府が公表した被害想定に含まれていなかったが、16年の熊本地震などで問題になった。この日は、**高齢化や医療体制の問題が関連死にどう影響するか**などを巡って意見を交わした。

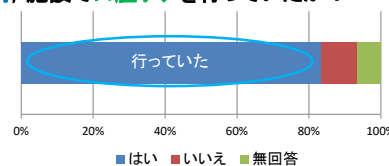
主査を務める福和伸夫(ふくわ・のぶお)名古屋大名誉教授は会合後「**数字が独り歩き**してしまう恐れがある」として、結果の公表方法は慎重に検討していくとした。

作業部会は、大災害に備え、地域の再建手順をあらかじめ決めておく**事前復興計画**に関しても、実効性を高める観点から、新たに検討を始めた。

被災地 介護保険施設における 看護・介護職員を対象とした実態調査

調査施設: 東日本大震災被災地 ○○市 特別養護老人ホーム 2施設
 調査対象: 90名(看護職12名, 介護職64名, その他14名)

震災前, 施設で**口腔ケア**を行っていたか?



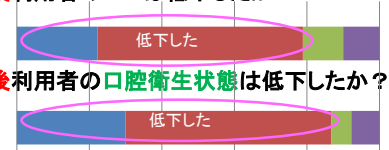
震災後(約3か月後) **口腔ケア**を行っているか?



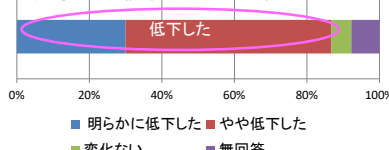
現在の利用者の**口腔ケア・口腔衛生状態**は十分か?



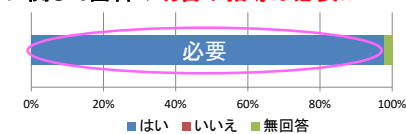
震災後利用者の**ADL**は低下したか?



震災後利用者の**口腔衛生状態**は低下したか?



口腔ケアに関して**歯科の助言や指導**は必要か?



社会福祉施設に対する**中長期的な支援の必要性**

田中彰 (日本歯科大学新潟病院口腔外科教授)

地震は肺炎による死亡のリスクを増加させる 津波はそのリスクをさらに増加させる

Shibata Y, Ojima T, Tomata Y, et al. Characteristics of pneumonia deaths after an earthquake and tsunami: an ecological study of 5.7 million participants in 131 municipalities, Japan. BMJ Open. 2016 Feb 23;6(2):e009190

- 岩手・宮城・福島県の全131自治体における2010-2012の住民調査を使用
- 岩手・宮城・福島県における肺炎による死亡数は地震後3県において増加

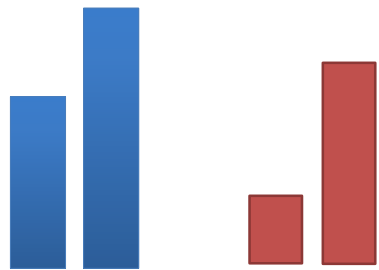
前後1年の肺炎死数

内陸93自治体

沿岸38自治体

100未満が120へ

50未満が90へ



- 1年後の肺炎による死亡数は、1年前のものに比べて1.14倍

標準化死亡率

- 第1週目から第12週目にかけて、有意に増加。2週目から4週目は、沿岸部自治体において2倍に近く高かった。
- 2週目における標準化死亡率は沿岸部自治体2.49 (95% CI 2.02 to 7.64)、内陸部自治体1.48 (95% CI 1.24 to 2.61)であった。沿岸部自治体の標準化死亡率は内陸部よりも高かった。

災害時の口腔健康管理

時期	対象	場所	問題点	内容	対応者
超急性期～急性期	有病者	病院	易感染性	徹底した個別口腔健康管理の提供	看護師, 歯科衛生士, 歯科医師, など
超急性期～中長期	要配慮者	福祉避難所／高齢者・障害者施設	介護カダウン, ライフラインダウン	個別口腔健康管理・指導, 口腔ケア用品の提供	歯科衛生士, 歯科医師, 言語聴覚士, 介護福祉士, など
		在宅	孤立(情報不足, 交通手段不足)		
急性期～慢性期	一般	避難所	環境の不備(洗面所, うがい水, など)	口腔健康管理の啓発, 口腔健康管理用品の提供	歯科衛生士, 歯科医師, 保健師, など
慢性期～中長期	一般要配慮者	応急仮設住宅 災害公営住宅	孤立(情報不足, 交通手段不足)	口腔健康管理の啓発, 口腔機能の維持・向上	歯科衛生士, 保健師, など

災害時の口腔保健, 口腔保健・予防歯科学(第2版), P318, 医歯薬出版, 東京, 2023

お口のケアで、健康づくりを。

災害 時は、過度のストレスや緊張から唾液が減り、水の不足等によって生活が乱れ、口腔ケアがおろそかになりがちです。

口腔 内を清潔に保てないと、誤嚥性肺炎などの呼吸器感染症を引き起こしやすくなります。

毎日 の生活から、ていねいな口腔ケア(歯磨き, うがい)や入れ歯の清掃を心がけることが、災害時への備えになります。

口腔ケアは、歯周病の悪化や口内炎、発熱(肺炎)の予防になります。

神奈川歯科大学大学院 横須賀・湘南地域災害医療歯科学センター
文部科学省立大学戦略的基礎形成支援事業(1203004) (平成24年～平成26年)

災害・避難所生活でも むし歯に負けない!!

避難所生活が長期化すると子どもたちのむし歯もできやすくなります。子どもたちのお口の健康も守りましょう

食事の決まった時間には「早寝・早起き」を! 歯磨きしなさい!

甘いおやつ・お菓子をだらだら食べをしない! 時間を決めて食べよう!

歯みがきのできなかつたら 食後にキシリールガムやシュガーレスガムをよく噛む!!

緊急時の簡単!お口のケア方法!!

水が少ない、または使えない場合の歯みがき方法
コップ少量の水や唾液でうがいは、1度に少量のチリチリ水を入れた歯ブラシを歯を磨くだけで済ませます。2週目に歯ブラシが汚れたら、お風呂の湯で洗って乾かします。お風呂の湯が熱い場合は、お風呂の湯を冷ましてから使ってください。

入れ歯のケア 毎食後、口から出して、歯ブラシで丁寧に洗ってください。入れ歯の裏面に歯垢がたまりやすいので、裏面も洗ってください。

口呼吸をしない!
口呼吸は乾燥するだけでなく、ウイルスや細菌が口の中に入りやすくなります。口呼吸を止めるために、鼻呼吸を心がけてください。

歯磨きをたくさん出す方法
歯磨きは歯や歯茎を傷つけないように磨きます。歯磨き粉を歯ブラシの先端に少量つけて、歯と歯の間を丁寧に磨きます。歯磨き粉が足りなくなると、歯磨き粉の代わりに歯磨きペーストや歯磨きジェルを使用してください。

水不足により歯みがき、うがいが不十分となり口のの中の細菌が増殖します。歯周病や歯肉炎、歯肉腫れ、歯肉の多くが歯肉腫れと考えられています。避難所での必要な歯磨きに加え、歯磨き水不足から口の清掃が難しくなり、避難所生活で体力が低下し、口のケアが難しくなり、誤嚥性肺炎につながりやすくなります。

公益社団法人 日本歯科衛生士会

歯みがきとブクブクうがいで肺炎を予防しましょう!

公益社団法人 日本歯科衛生士会

うがいをしましょう

口の周りの筋肉は回ったよりも衰えている方が多いものです。「うがい」をすることで唇・頬・舌の力が鍛えられます。毎日することで舌が硬くなりやすくなります。自分には早いと出てくる人も、予防のために是非お試しください。

右の頬で音を出し ブクブク 10回
左の頬で音を出し ブクブク 10回
両方音を出して ブクブク 10回

□ しっかりと唇が閉じて水が口から漏れませんか?
□ 水がのどに入ってムセませんか?
□ ブクブクと大きな音が出ましたか?
□ 30回うがいすると疲れましたか?

毎日続けて行うことで咀嚼力(噛む力)や嚥下力(飲み込む力)を保つことができます。

マスクをしたままできる
お口の体操

～唇や舌、頬などの筋力アップをすることは全身の健康へとつながります。
美味しく安全に食べて健康に過ごしましょう～

①唇をのりせ前に突き出す ②左右にしっかりと引く ③大きく開ける 唇を閉じ、唇の内側で舌をぐるぐる回す

①頬をふくらます ②頬をへこます ③左右交互に頬をふくらます ④頬をしっかりと閉じ上下交互に舌をふくらます

開口訓練

- 口を最大限に大きく開ける
- 10秒間 保持する
- 10秒間 やすむ
- ②③を繰り返す

● 華眼症の人や、まぶたが外れやすい人は、注意して行いましょう

前舌保持嚥下訓練
(ペロ出しごっこ)

- 舌を少し前に出し、唇を閉じる (舌を強く咬まないよう注意しましょう)
- そのまま、つばをゴックンと飲み込む

★ 早上にできるようにになったら「ゴックンペロペロ」と、舌の動き途中で訓練してみてください

空気を漏らさないようにするのがポイントです！

食前や空き時間に5回～10回行いましょう

監修：内藤 文 医師
監修：日本歯科大学
監修：東京歯科大学
監修：日本歯科歯科大学
監修：日本歯科歯科大学
イラスト：福岡歯科専門学校

<https://www.jdha.or.jp/topics/jdha/c/501/general/>

公益社団法人
日本歯科衛生士会

日本歯科衛生士会 本部 入会案内 研修・学習 認定 歯科衛生士より 学生より 日本歯科衛生士会

マスクをしたままできるお口の体操(動画)

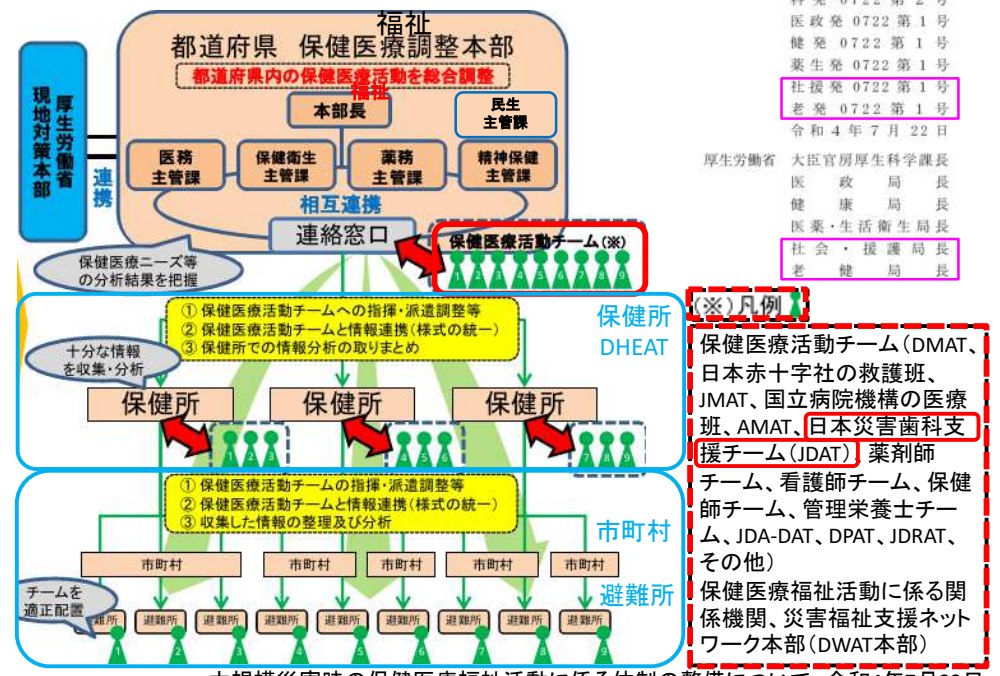
「マスクをしたままでも お口の体操」

Menu

- 高齢者・障がい者への災害時 歯科支援
- JDATと地域歯科、多職種連携
- 効果的な支援に向けて

JDAT

大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の整備について



各都道府県衛生主管部(局)長 殿
疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について

災害時における医療体制の構築に係る指針 P98

第1 災害医療の現状
2 災害医療の提供

(6) 保健医療活動チーム

災害が沈静化した後においても、被災地の医療提供体制が復旧するまでの間、避難所や救護所等に避難した住民等に対する健康管理を中心とした医療が必要となるため、様々な保健医療活動チーム(日本医師会災害医療チーム(JMAT)、日本赤十字社の救護班、独立行政法人国立病院機構の医療班、全日本病院医療支援班(AMAT)、日本災害歯科支援チーム(JDAT)、薬剤師チーム、看護師チーム(被災都道府県以外の都道府県、市町村、日本看護協会等の関係団体や医療機関から派遣された看護職員を含む)、保健師チーム、管理栄養士チーム、日本栄養士会災害支援チーム(JDADAT)、日本災害リハビリテーション支援チーム(JRAT)、その他の災害医療に係る保健医療活動を行うチーム)が、DMAT、DPATとも連携しつつ、引き続いて活動を行っている。

医政地発 0331第 14号
令和5年3月31日

厚生労働省医政局地域医療計画課長
<https://www.mhlw.go.jp/content/001083688.pdf>

Japan Dental Alliance Team (JDAT、日本災害歯科支援チーム)

【目的・趣旨】

JDAT (Japan Dental Alliance Team : 日本災害歯科支援チーム) は、災害発生後おおむね72時間以降に地域歯科保健医療専門職により行われる、緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援することを通じて被災者の健康を守り、地域歯科医療の復旧を支援すること等を目的としている。

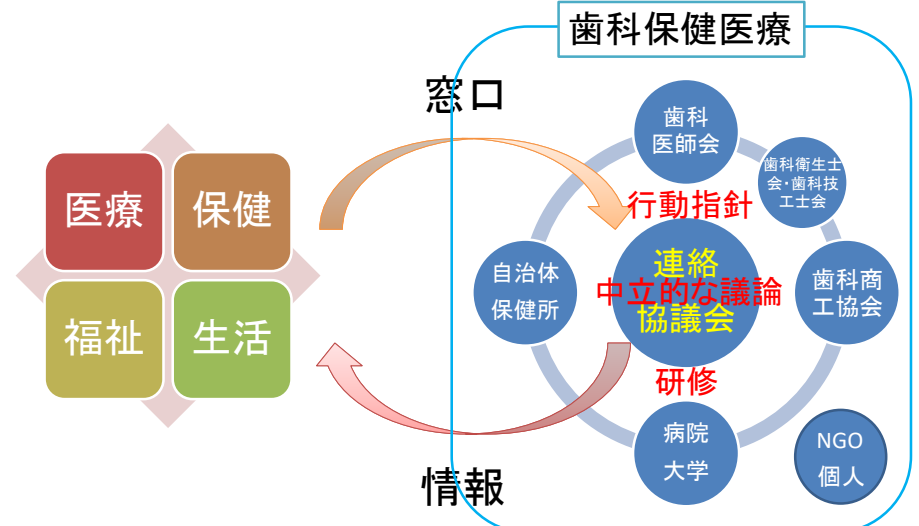
令和4年(2022年)3月2日正式発足

JDAT (Japan Dental Alliance Team : 日本災害歯科支援チーム) 活動要領



日本災害歯科保健医療連絡協議会

2015年4月～



日本災害歯科保健医療連絡協議会 ※平成27年4月設置

<目的>

大規模震災後の避難所・仮設住宅、被災者等への歯科保健医療の提供は、(急性期から慢性期)に至るまで、様々な歯科関係職種**の継続的な支援**が必要である。

そのため、日本歯科医師会主導の下、**歯科関係団体同士の連携**や災害対応に関する**認識の共通化**を図るとともに、各歯科団体独自の行動計画等の**情報集約や共有**を促し、有事に際して**国や都道府県との連携調整**を行い、被災地の歯科医療救護や被災者の歯科支援活動を**迅速に効率よく**行うべく、協議していく。

<参画団体>

- ①日本歯科医師会
- ②日本歯科医学会
- ③日本私立歯科大学協会
- ④国立大学歯学部長・歯学部附属病院長会議
- ⑤全国医学部附属病院歯科口腔外科科長会議
- ⑥日本病院歯科口腔外科協議会
- ⑦日本歯科衛生士会
- ⑧日本歯科技工士会
- ⑨全国行政歯科技術職連絡会
- ⑩日本歯科商工協会

※オブザーバー:内閣府、厚生労働省、日本医師会(JMAT関係者)、防衛省ほか

行動指針



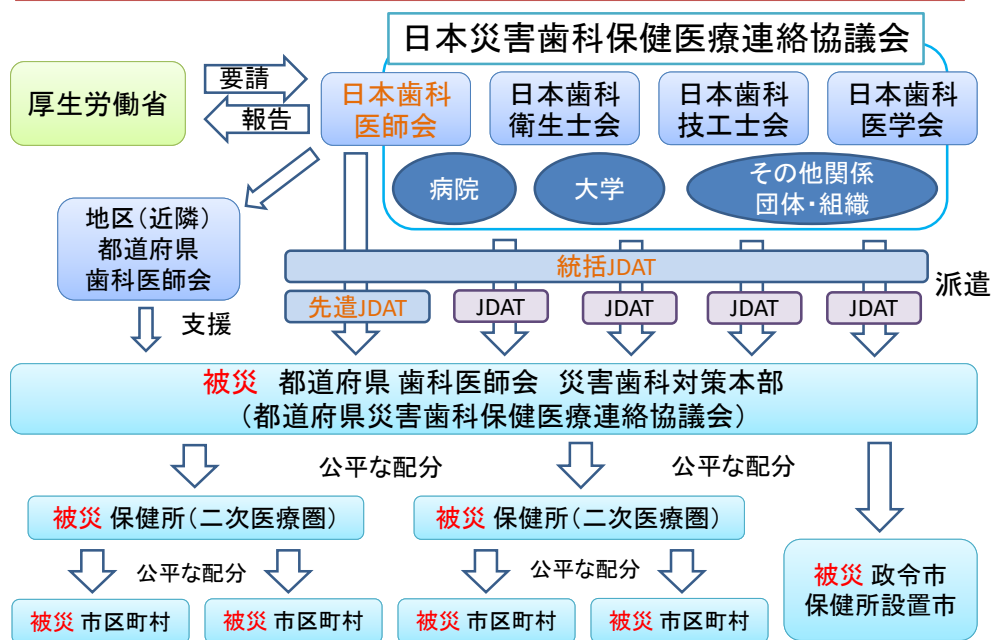
共通書式



災害歯科保健医療標準テキスト



発災時のJDAT(支援・統括・先遣)派遣の流れ



JDAT チーム構成・期間

【構成(例)】

- 歯科医療救護チーム
 歯科医師2、事務職1
 歯科医師2、歯科衛生士1、歯科技工士1
- 歯科保健支援チーム
 歯科医師2、歯科衛生士2
 歯科医師1、歯科衛生士2~3

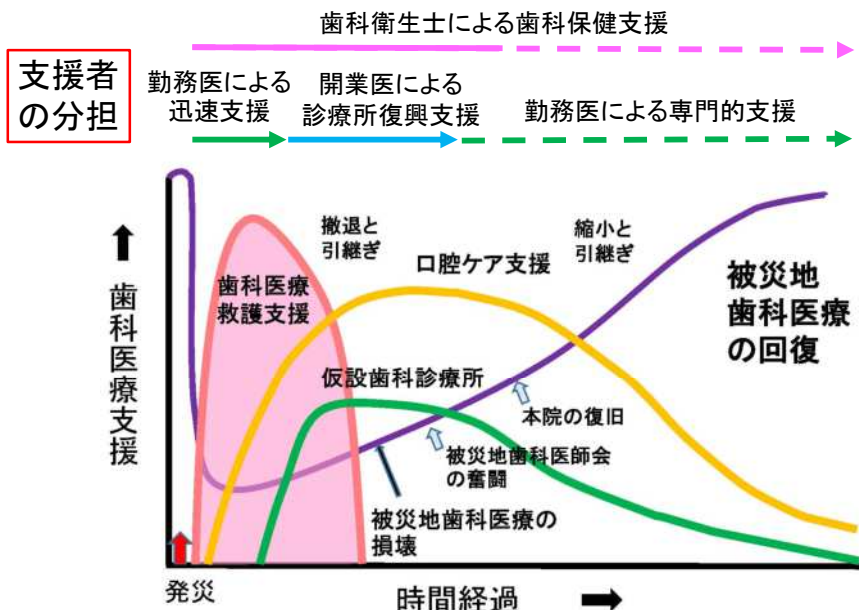


【期間】

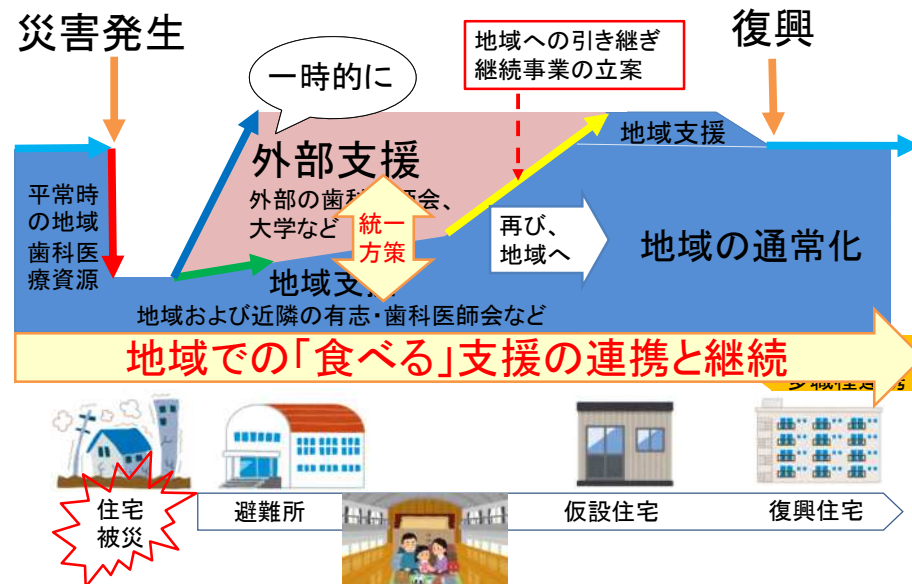
- 4日間程度/チーム



支援内容の時間経過と、支援者における分担



災害時歯科支援の引き継ぎへの流れ



JDAT 平常時・災害時

平常時

- 研修と、体制整備
- 地域の災害対策や防災訓練に積極的に参画

被災時

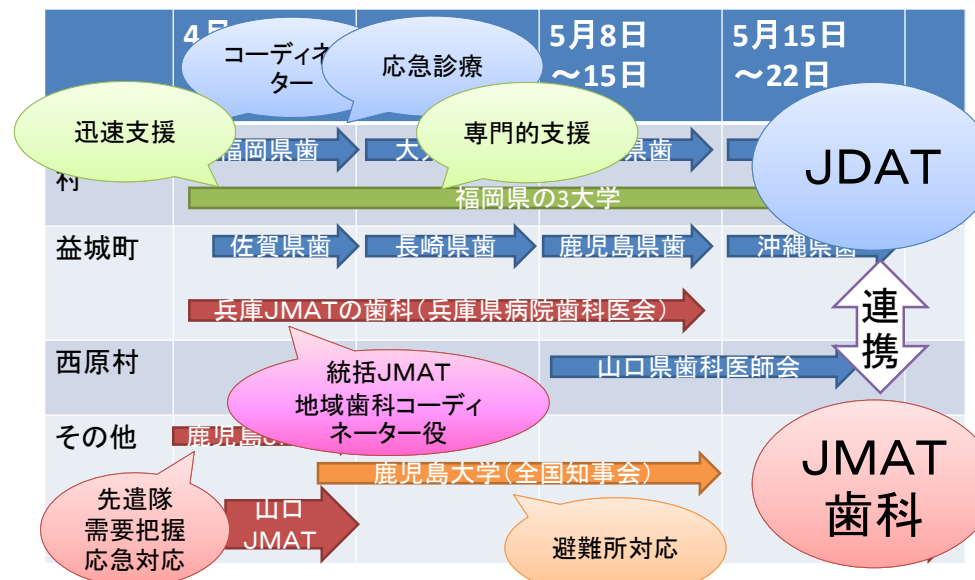
- 地域の情報を
- 必要時は支援チームの派遣要請を提言
- 現地支援活動コーディネーターとして受援

災害時

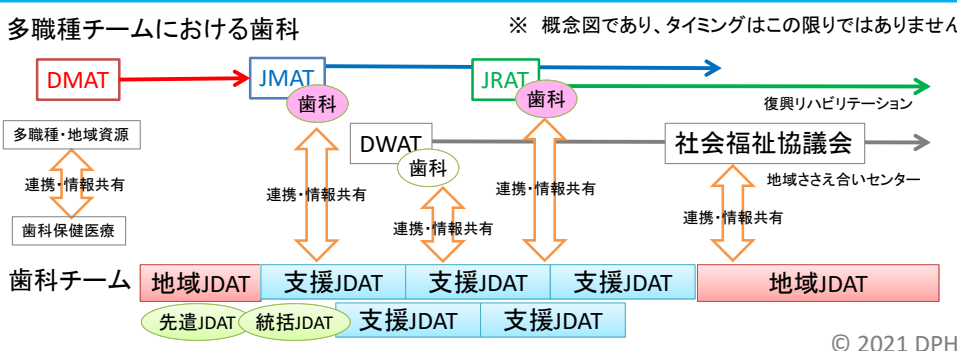
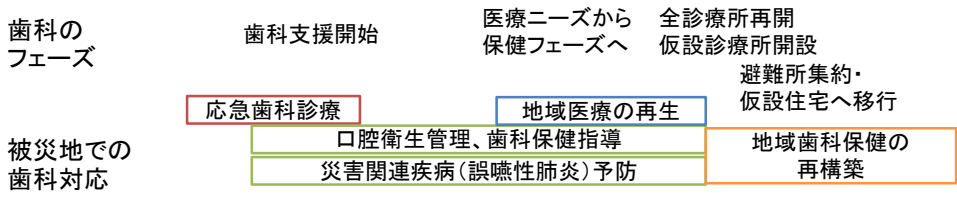
- 緊急災害歯科医療や避難所等における口腔衛生を中心とした公衆衛生活動を支援
- JMATなどの医療チームの歯科との連携

地域での歯科保健医療提供体制の継続

平成28年熊本地震 歯科支援 外部派遣チーム一覧



多職種チームと 歯科チームとの 連携



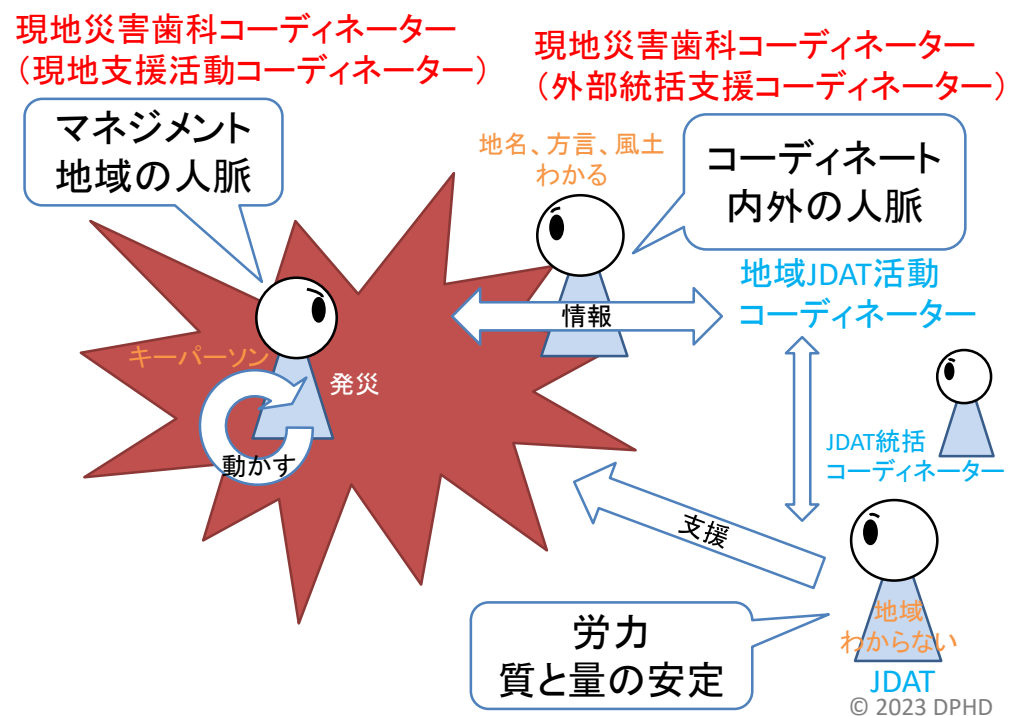
© 2021 DPHD

災害時の歯科保健医療体制

歯科医療活動		歯科保健活動
今、困っている人	対象	今は、なんともない人
あり	本人のニーズ	なし
歯が痛い人 歯ぐきが腫れた人 通院中だった人 義歯破損・不適合の人	対象	特に重要なのは要配慮者 高齢者(摂食・嚥下障害など) 有病患者(糖尿病など)／障がい者 乳幼児・小児／妊婦
痛みをとる 適切に食事ができるようにする	目的	口腔感染症予防、むし歯予防、 歯周病予防、誤嚥性肺炎予防
応急歯科診療 歯科受診への調整	やること	口腔ケア、口腔ケア啓発 お口の体操、健康教育
災害拠点病院 DMAT / JMAT 日赤 etc.	連携	自治体 保健所 保健センター etc.
地域保健医療体制の回復		
歯科医院・病院歯科の再開		自治体の歯科保健サービスの再開

全体が経過とともに
移行的に回復していく
ためのマネジメント

平常時の歯科保健医療体制



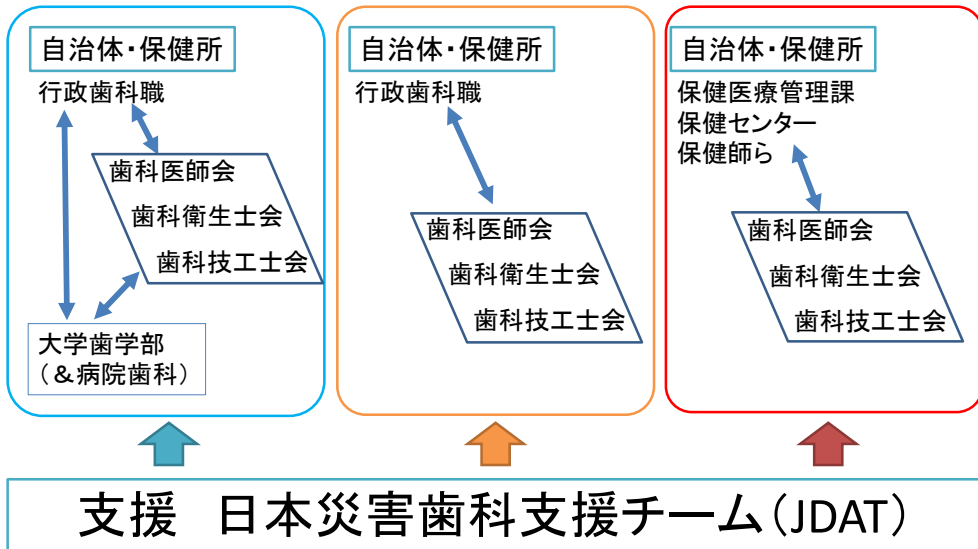
© 2023 DPHD

被災自治体における歯科保健医療支援

行政歯科 **あり**
歯学部 **あり**

行政歯科 **あり**
歯学部 **なし**

行政歯科 **なし**
歯学部 **なし**



「食べる」支援の連携

水分・塩分
補給

食中毒
注意

うがい
歯みがき

マスク着用

被災者の皆さまへ 避難所生活で健康に過ごすために ～以下の点にご注意ください～

- | | |
|--|--|
| <p>1 水分・塩分補給
をこまめに</p> <p>トイレを気にして水を飲む量が減りがちです。こまめに水分・塩分補給で熱中症予防をしましょう。</p> | <p>2 手を清潔に</p> <p>食事の前やトイレの後には手洗いを。流水が確保できないときは、アルコールを含んだ手指消毒剤を使用しましょう。</p> |
| <p>3 食中毒に注意!</p> <p>出された食事はすぐに食べましょう。下痢、発熱、手指に傷がある人は、調理や配食を行わないようにしましょう。</p> | <p>4 体の運動</p> <p>エコノミークラス症候群の予防、寝たきりの予防のために積極的に体を動かしましょう。</p> |
| <p>5 うがい・歯磨き</p> <p>うがい、歯磨きをできるだけ行い、かぜの予防、口の中の衛生を保ちましょう。</p> | <p>6 十分な睡眠・休息</p> <p>誰もが不安を感じています。休息や睡眠を意識してとりましょう。</p> |
| <p>7 必要なときはマスクを着用</p> <p>咳をしているときや、アレルギーの原因となるほこりを避けるために、必要なときはマスクをしましょう。</p> | <p>8 薬で困っている場合は相談を</p> <p>薬が手元になかったり、薬で困っているときは、医師、薬剤師、保健師などに相談を。</p> |

次の方は避難所の事務所に申し出ましょう
厚生労働省
妊婦中の方
産後の方、小さいお子さまをお連れの方
病室などで特別な食事の配慮が必要な方

手の清潔

体の運動

十分な睡眠・休息

薬剤
(体調管理)

妊産婦・乳幼児
特殊食品

歯科医師
歯科衛生士
歯科技工士

動作(咀嚼)
解剖学的形態

歯科

栄養

栄養(成分・バランス)
食形態

管理栄養士
栄養士

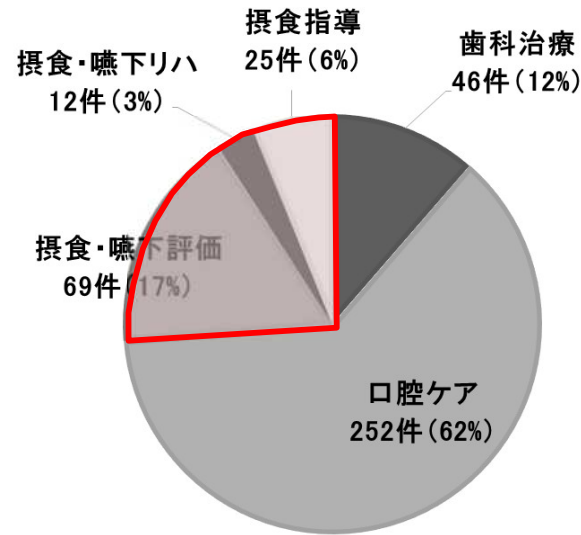
動作(摂食・嚥下)
神経・筋機能

リハビリ
テーション

言語聴覚士
理学療法士
作業療法士
医師・看護師・etc.

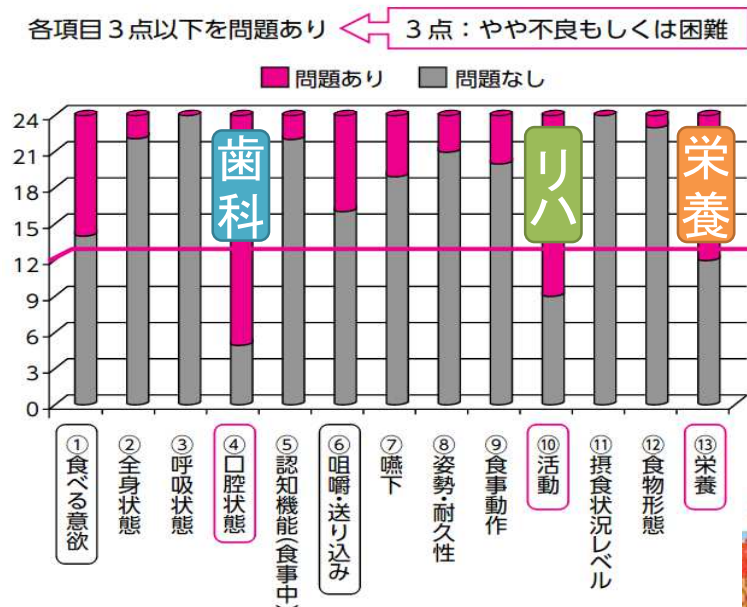


南阿蘇地区における歯科支援活動実績



熊本地震後の南阿蘇地区において口腔機能支援を通じて多職種と連携した「食べる」支援活動の報告, 日本災害食学会誌, Vol6(2), 66-76, 2019

図2: 平成28年熊本地震後早期(2日~14日)におけるKTバランスチャートを用いた評価(n=24)

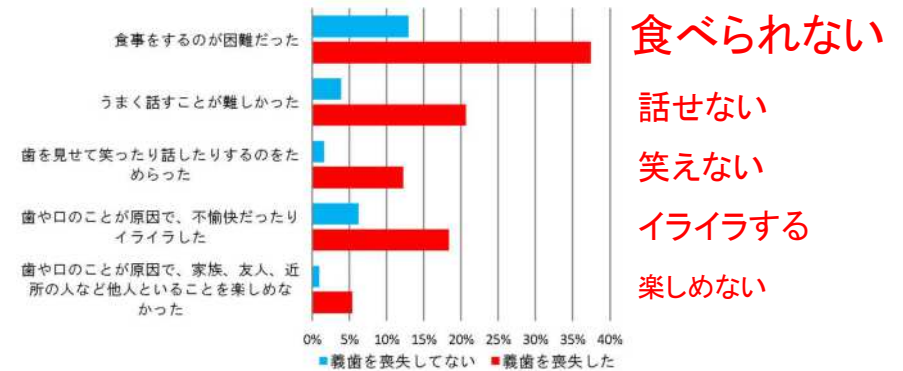


小山珠美(NPO法人から食べる幸せを守る会), 震災による避難所での二次的合併を回避するKTバランスチャートを使用した包括的支援の実際, <特集>多職種で取り組む災害時の食支援, 地域保健 2017年11月号, 第48巻6号, 東京法規出版

災害時の義歯喪失の食事や会話への影響

東日本大震災後の沿岸被災地域の調査において
震災前から義歯を利用していた人758人

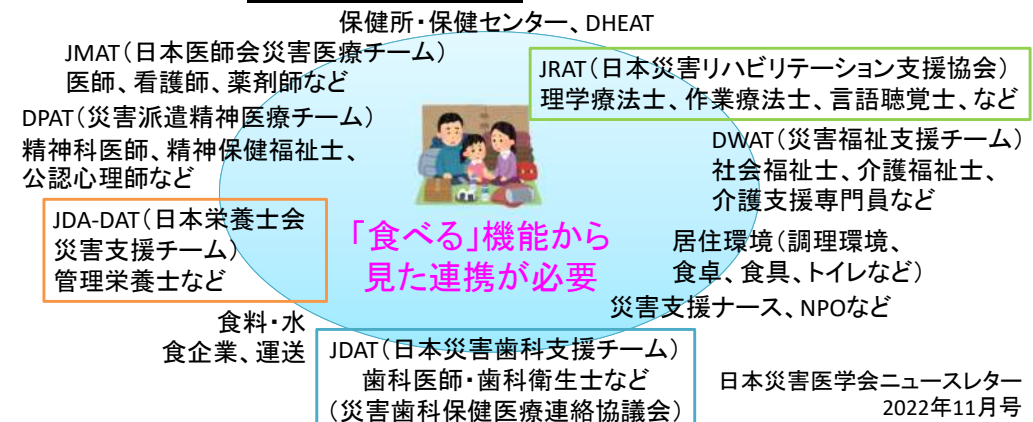
17.3% (131人)



Yukihiro Sato et al., Impact of Loss of Removable Dentures on Oral Health after the Great East Japan Earthquake: A Retrospective Cohort Study. Journal of Prosthodontics, 2014 Sep 14. doi: 10.1111/jopr.12210

災害時要配慮者に対する「食べる」支援の transdisciplinary approach

- 特にフレイル予防、誤嚥性肺炎予防には、被災直後からの「食べる」支援が重要
- それぞれの「食べる」支援が連携して補いあって、はじめて、安全かつ適切に栄養を確保しうる



台風情報

10月12日 21時08分更新

マップで見る



現在 予想進路 5日先予報

※予想進路と5日先予報は同じ場合があります

台風19号

位置：北緯35°10' 東経139°05' 気圧：960 hPa

警報・注意報

10月12日 21時06分更新

マップで見る



Legend for warning levels: Special Warning (Purple), Warning (Yellow), Attention (Orange), etc.

医療ルネサンス No.7184 台風被害の現場で



歯科医師ら巡回ケア

10月中旬、台風被害により避難生活が長期化し、被災地では高齢者の多くが健康状態が心配されています。被災地で問題視されているのが、心身の衰えを意味する「フレイル」です。

宮城県歯科医師会 仙南歯科医師会 宮城県歯科衛生士会

平常時の繋がり(地域包括ケアにおける介護福祉保健医療の連携)があって初めて、災害時における多面的な健康支援が可能になる！

2019年12月11日(水)

被災者を脅かす“口の衰え”



きりにつながってしまいます。

避難生活が長引く被災地では、高齢の人も多く、健康状態が心配されています。被災地で問題視されているのが、心身の衰えを意味する「フレイル」です。



フレイルを改善させるには



「フレイル状態」にある船山さんを回復させるため、河瀬さんが最も重視したのが、栄養士や作業療法士など、ほかの多くの職種との連携です。まず、栄養士と一緒に、食べられる食事のかたさを確かめます。また、口を動かす体操を教え、「噛んでのみ込む力」を回復させます。

Menu

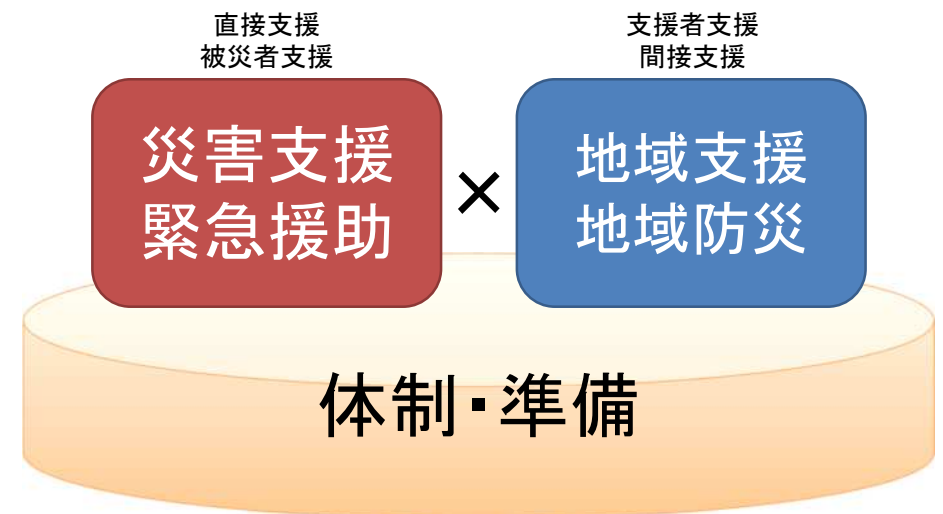
- 高齢者・障がい者への災害時
歯科支援
- JDATと地域歯科、多職種連携
- 効果的な支援に向けて

効率的な支援に向けて

効果的な支援に向けて

- R6能登半島地震で感じた課題
- 平時がなければ、連携はとれず、情報は入らず、伝わらない
- 「支援の必要時」は、専門的視点で評価しなければ判断できないが、被災して余裕がなければ「必要性の判断」を目的としてJDATを要請して欲しい
- 「支援チームの必要性」は、「支援チームの仕組み」を被災前に知っておかなければ、判断できない
- まずは、歯科診療所および拠点（口腔保健センターなど）の防災／早期復旧が前提

災害対応 → 対策・防災





お近くの方々にも
お伝えください
配布等に
許諾はス

いつもの生活を取りもどす！

熊本地震で被災された皆さまへ

いつもの生活を取りもどすための
役立つ情報まとめ

政府からのお知らせ

2016年4月28日発行
2016年5月12日更新
2016年5月18日更新

いつもの生活を続けられる
準備をしよう！

災害の「備え」チェックリスト



監修/内閣府政策統括官(防災担当)、内閣府男女共同参画局

非常用持ち出し袋 避難の際に持ち出すもの!

- 水
 - 食品
(ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど：最低3日分の用意)
 - 防災用ヘルメット・防災ずきん
 - 衣類・下着
 - レインウェア
 - 紐なしのズック靴
 - 懐中電灯(※手動充電式が便利)
 - 携帯ラジオ(※手動充電式が便利)
 - 予備電池・携帯充電器
 - マッチ・ろうそく
 - 救急用品
(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
 - 使い捨てカイロ
 - ブランケット
 - 軍手
 - 洗面用具
 - 歯ブラシ・歯磨き粉
 - タオル
 - ペン・ノート
- 感染症対策にも有効です!! —
- マスク
 - 手指消毒用アルコール
 - 石けん・ハンドソープ
 - ウェットティッシュ
 - 体温計
- 一緒に持ち出そう!! —
- 貴重品
(通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど)

子供がいる家庭の備え

- ミルク(キューブタイプ)
- 子供用紙オムツ
- 抱っこひも
- 使い捨て哺乳瓶
- お尻ふき
- 子供の靴
- 離乳食
- 携帯用お尻洗浄機
- 携帯カトラリー
- ネックライト

女性の備え

- 生理用品
- サニタリーショーツ
- 防犯ブザー/ホイッスル
- おりものシート
- 中身の見えないごみ袋

高齢者がいる家庭の備え

- 大人用紙パンツ
- 入れ歯
- デリケートゾーンの洗浄剤
- 杖
- 入れ歯用洗浄剤
- 持病の薬
- 補聴器
- 男性用吸水パッド
- お薬手帳のコピー

備蓄品

お家に備えておくもの!

- 食料や水(最低3日分!できれば1週間分) × 家族分
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能!
- 生活用品
例えば、ティッシュ、トイレトペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレ...

ほかにも、家庭で必要なものは日ごろから備えておきましょう

誰にでも
いつでも
健康で幸せに生活する
機会のある社会を

日本歯科医師会 Japan Dental Association

国民のみなさま 歯科医師のみなさま 日本歯科医師会

歯医者さんにはこう! シンポジウム 啓発活動

HOME 会長あいさつ ENGLISH サイト内検索 検索

HOME ▶ 日本歯科医師会の災害歯科医療

○ 日本歯科医師会の災害歯科医療

動画

自分ですることとは?

今回はそんな中でもお口の健康を守る為に自分自身でできることをお伝えします

災害時の歯みがき方法

活動要領・行動指針・規則
 根拠法・協定
 共通書式・アクションカード
 参考文献
 日歯8020テレビ
 障害研修ライブラリー
 eラーニング

公益社団法人 日本歯科衛生士会

English お問い合わせ サイト

一般の方へ

日本歯科衛生士会概要 入会案内 研修・学習・認定 歯科衛生士だより・学生だより 日本

災害時、私たちにできること

被災者の避難生活で発生する歯のトラブルや歯のケアの重要性について、被災地での実践事例や歯のケアの方法をまとめた。

共通書式などは全てこちらに載っています
 歯科医師もこちらからご確認ください

共通書式などは全てこちらに載っています
 歯科医師もこちらからご確認ください

被災状況に合わせて歯科衛生士の支援活動を円滑に行うための実践マニュアルです。基本姿勢や平時の備え、現場での具体的な行動手順などをまとめました。

PDF 災害歯科保健活動 歯科衛生士実践マニュアル2021

今日を愛する。LION

製品情報 「今日を愛する。」レポート

HOME 災害時の清潔・健康ケア情報

災害時の清潔・健康ケア情報

life.love. LION

災害時の清潔・健康ケア

災害時の清潔・健康ケア情報

災害時の清潔・健康ケア (印刷)

災害時の手の清潔、オーラルケアについてご案内し

お客様相談窓口

災害時の清潔・健康ケア

災害時は、避難生活や水不足など、生活していく上で衛生上のリスクが高まるため、体を清潔に保ち、健康に留意することが重要です。体力のないお子様や高齢の方は特に注意が必要です。

災害時の手の清潔

多くの人が出入りする避難所などで、いつもより手が汚れがちです。手を清潔に保ちましょう。

ハブラシが手強いと知る

水で手洗いでできないときの手のケア方法

災害時のオーラルケア

オーラルケアが不十分だと、ムシ歯や歯肉炎、感染症や新型コロナウイルスなどのリスクが高まります。

ハブラシがないとき

お子連れを助けてください

よくかんで食べる

舌を使って歯を掃除!

食後に水やお茶を飲む

ハブラシがあるとき

入れ歯をお使いの方

災害時の清潔・健康ケア情報

災害時の準備や、災害時の清潔&健康ケア

災害時に忘れてはならないのはお口の健康です

「お口」は感染症の入り口です

避難生活での歯のケア

災害時の清潔・健康

災害時のための清潔

災害時のための清潔&健康ケアBOOK

清潔な歯ブラシの選び方

小さな子どもがいるご家庭の準備と災害時のケア

災害時のための清潔&健康ケアBOOK

災害時のための清潔

清潔な歯ブラシの選び方

小さな子どもがいるご家庭の準備と災害時のケア

覚えてください、防災にオーラルケア。

健康は、おくち、からだ。災害時の備えにオーラルケアを。

SUNSTAR

http://www.sunstar.com

歯みがき、お口のケアはあなたの命を守ります！

肺炎を防ぐために歯みがきを！

- お口が清潔でないと細菌が増殖し、肺炎になりやすく、全身の病気の悪化につながります
- 高齢者は特に注意が必要です

入れ歯をきれいにし歯を防ぎましょう

- お口を清潔に保つには入れ歯のお手入れが大事です
- 食後に入れ歯をきれいにしましょう
- 夜寝るときは入れ歯をはずしましょう

ハブラシがないとき

- 食後に少量の水やお茶でうがいします
- ハンカチやティッシュで歯の汚れをとるのも効果があります

だ液を出す工夫を

- だ液はお口の中をきれいに保つはたらきがあります
- 舌の下、ほお、あごの下を手でもんだり、あたるため、だ液が出やすくなります

水が少ないときの歯みがき

- 約30mlの水を用意
- 水でハブラシをぬらして歯みがきします
- 歯みがき後、液体ハミガキ、洗口液があれば、水のかかりにお使いください(水でのすすぎは不要)
- コップの水を少しずつお口に含み、2~3回にわたって、すすぎます
- うがい薬もお口を清潔に保つのに効果的です

監修：神戸常盤大学短期大学部 口腔保健学科 足立平先生
提供：一般財団法人 サンスター財団、サンスターグループ

SUNSTAR

Mouth & Body Topics vol.3

健やかな心 健やかな身体

人々の健康を口から守る

～災害時の菌性肺炎予防の事例から～

中久木 康一
東京歯科大学 歯学部 歯内科学講座 歯内科学 教授

足立 平
神戸常盤大学 短期大学部 口腔保健学科 歯内科学 准教授

災害時の菌性肺炎予防の事例から

SUNSTAR

令和4年度厚生労働行政推進調査 <http://jsdphd.umin.jp/pdf/22IA2006.nkkk.booklet.4p.pdf>

大規模災害時の歯科保健医療活動

～口腔機能からの健康維持～

災害時には歯科医療機関も通常通りの対応はできませんが、生活環境が整わない避難生活による歯や口の健康被害も生じてきます。

通常の歯科医療提供体制が回復するまでの間の応急歯科診療活動とともに、特に避難生活が困難と考えられる災害時要配慮者の方に対する口腔衛生管理や口腔機能管理、およびその啓発による歯科保健活動を行い、被災地域で生活される方々の健康管理を行うことが必要です。

大規模災害時には、必要に応じて県外からの歯科チームも含めて、自治体や保健所の管理のもとでの活動が行われます。

災害時の地域における歯科保健医療の役割

「応急歯科診療」と「口腔機能管理」

災害時の地域において、歯科は歯科診療提供体制を維持するべく対応し、被災者の健康維持に貢献します。

- 応急歯科診療：被災者の歯痛、歯の損傷、入れ歯の修理などに対応します。
- 口腔機能管理：被災者の口腔衛生を維持し、口腔機能の低下を防ぎます。

災害時の歯科保健医療のチェックポイント

災害時に備えること

- 避難所での歯科診療の体制を整える
- 被災者の口腔衛生を維持するための対策を講じる
- 被災者の口腔機能管理を行うための対策を講じる

必要とされる支援

- 被災者の口腔衛生を維持するための支援
- 被災者の口腔機能管理を行うための支援
- 被災者の口腔保健医療に関する情報の提供

被災後の時間経過と地域歯科支援の推移

被災後の時間経過と地域歯科支援の推移

被災後の時間経過と地域歯科支援の推移

- 被災直後：応急歯科診療の提供
- 被災後数週間：口腔機能管理の提供
- 被災後数ヶ月：地域歯科支援の提供

令和4年度厚生労働行政推進調査 <http://jsdphd.umin.jp/pdf/22IA2006.nkkk.booklet.4p.pdf>

災害時の歯科保健医療支援派遣の仕組み

災害時の歯科保健医療支援派遣の仕組み

災害時には、被災地での歯科保健医療支援派遣の仕組みが重要です。

- 被災地での歯科保健医療支援派遣の仕組み
- 被災地での歯科保健医療支援派遣の仕組み

災害時のために歯科がしておくべきこと

災害時のために歯科がしておくべきこと

災害時のために歯科がしておくべきこと

- 住民：避難所での歯科診療の体制を整える
- 行政：被災者の口腔衛生を維持するための対策を講じる
- 保健医療者：被災者の口腔保健医療に関する情報の提供

平時からの災害時の歯科保健医療支援体制の整備が重要

平時からの災害時の歯科保健医療支援体制の整備が重要

平時からの災害時の歯科保健医療支援体制の整備が重要です。

- 平時からの災害時の歯科保健医療支援体制の整備
- 平時からの災害時の歯科保健医療支援体制の整備

災害時の避難所等における歯科活動には、自治体や保健所のみならず、多くの保健医療・介護福祉専門職・チームとの連携が欠かせません。

災害時の避難所等における歯科活動には、自治体や保健所のみならず、多くの保健医療・介護福祉専門職・チームとの連携が欠かせません。

また、適切な支援を提供するためには、時間とともに移動し、そして変化していくニーズを、幅広く迅速に把握して評価し続けることが必要とされます。

多職種・多組織での支援にあり、評価や支援を効率化し、実効性の高い支援に結び付けることが大切であり、そのための体制を地域ごとに整備しておくことが必要となります。更には、その体制を災害発生直後から迅速に構築させるためには、平時からの研修や訓練、または備蓄やシステムなどが必要となります。

もちろん、公助が届くまでの時間は、自助・共助で対応いただくしかありません。住民も含めて災害時の健康支援の重要性を理解し、自分で動く住民は災害時に自分の健康支援を継続できる準備を整えていただくことも、働きかけることも大切です。

厚生労働行政推進調査事業費補助金研究事業(22A2A006)
自治体における災害時の歯科保健医療支援体制の活動指針作成に向けた研究
中久木 康一 nakamura@jsdphd.jp | jsdphd@umin.jp

デンタルハイジーン 2018年1~4月



歯科の災害保健医療支援

お口の健康が命を救う!

大規模災害が起こったとき、現場で保健医療支援活動を行うのは、医師の医療者だけではなく、歯科医療者も、歯と口腔の基から被災者のかたたちの健康を支えています。一般にはあまり知られていない歯科の災害時の保健医療支援活動について、熊本県産科歯科医会災害歯科コーディネーターを務めた先生にお話をいただきます。

非常用持ち出しに入れておきたい オーラルケアグッズ

基本セット

- 歯ブラシ
- 歯間ブラシ・フロス
- 液体ハミガキ
- 口腔ケア用のウェットティッシュ
- 入れ歯ケース
- 入れ歯洗浄シート
- 入れ歯用ブラシ
- 入れ歯洗浄剤

2024.3.31まで無料公開 https://www.ishiyaku.co.jp/pickup/20240111_info_01/20240112_07.pdf

医歯薬出版, 2014年, 3960円



抄書房, 2011年, 3080円



一世出版, 2015年, 2200円



クインテッセンス出版, 2016年, 1980円



医歯薬出版, 2018年, 7200円



一世出版, 2021年, 2900円



日本災害時公衆衛生歯科研究会

<http://jsdphd.umin.jp/> DPHD
 Japanese Society for Disaster Public Health Dentistry (D)

メーリングリスト
 各種書式・パンフレット
 研修媒体動画
 研修会資料・動画

ポスター・パンフレット 記録票・資料 研修教材 研修会記録 書籍・報告書 ML登録

書籍・研究報告書など
 研修会動画・配布資料など
 研修動画・活動動画・研修準備資料など
 アセスメント票・アクションカード・パンフ・ポスターなど

2015年6月15日発刊
 一世出版
 A3判 2000円

日本災害時公衆衛生歯科研究会
 ML登録係
jsdphd-admin@umin.net